

製品名: SERPINC1 (9T10) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe17767**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|------------------|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:5000 |
| 分子量 | 53kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | SERPINC1 |
| 別名 | Antithrombin; Antithrombin III; AT 3; AT III; AT3; AT3D; ATIII; Heparin cofactor I; Serpin C1; Serpin family C member 1; SERPINC1; THPH7; |
| 遺伝子 ID | 462.0 |
| SwissProt ID | P01008 |
| 免疫原 | ヒトアンチトロンビン III の合成ペプチド |

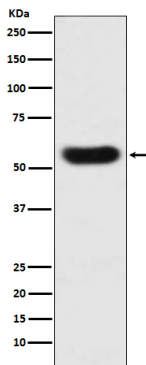
背景

血漿中に存在する最も重要なセリンプロテアーゼ阻害剤であり、血液凝固カスケードを制御します。AT-IIIはトロンビン、マトリプターゼ-3/TMPRSS7、ならびに第IXa因子、第Xa因子、および第XIa因子を阻害します。ヘパリン存在下ではその阻害活性が大幅に増強されます。血漿中に存在する最も重要なセリンプロテアーゼ阻害剤であり、血液凝固カスケードを制御します。AT-IIIはトロンビン、マトリプターゼ-3/TMPRSS7、ならびに第IXa因子、第Xa因子、および第XIa因子を阻害します。ヘパリン存在下ではその阻害活性が大幅に増強されます。

研究分野

-

画像データ



ヒト血漿溶解物中のSERPINC1発現のウェスタンブロット分析。